

福井市との包括連携事業

未来アトリエ — 輝く女性になるために

生活科学学科 生活情報専攻 准教授 澤崎 敏文

仁愛女子短期大学は2年前から福井市と包括連携協定を締結し、様々な事業を協力して行ってきましたが、その事業の一環として、10月18日水曜日に生活科学学科アセンブリアワー(AH)の授業にて、卒業生等によるトークイベント(パネルディスカッション)を開催しました。

1回生、2回生の生活科学学科の学生300名以上が一同に集まり、福井テレビの「日本全国 福むすび」のナレーターとしてもご活躍の岡田健志さんをMCにお迎えしてのパネルディスカッションです。パネリストは生活科学学科を卒業した各専攻の3名と、仁愛大学の卒業生の計4名です。

●パネリストの皆さん

戸田彩香さん (仁愛大学卒)

浅野 萌さん (生活デザイン専攻卒)

中出実花さん (生活情報専攻卒)

加藤菜苗さん (食物栄養専攻卒)



普段は専攻ごとに、自分の専門的な分野の話聞くことが多い学生たち。今回は、生活デザイン専攻、生活情報専攻、食物栄養専攻の3つの専攻の卒業生の方々の活躍をそれぞれ聞いて興味深かった、という意見も多く聞かれました。

MCの岡田さんの軽快なトークにあっという間の90分でしたが、卒業生(パネリスト)から後輩に向けた熱いメッセージを受けて、学生の皆さんは、それぞれの未来予想図を描くことができたでしょうか。

ご協力いただいた福井市役所の皆様、MCの岡田さん、そして、卒業生のみなさん、ありがとうございました!

